

このたび、慶應義塾アート・センターは、油井正一アーカイヴ開室一周年を記念し、慶應義塾大学出身のトップ・ミュージシャンお二人をお迎えしてコンサートを開催いたします。まず、ジャズを核にジャンルを超越して活動する実力派ピアニスト、林正樹氏に古今のジャズ・ナンバーをソロ演奏していただきます。そして、1980年のデビュー以来、日本のジャズ~フュージョン界を代表するドラマーとして活躍を続ける神保彰氏に、独創的な「ワンマン・オーケストラ」(端末が接続されたドラムセットで、あらゆる楽器パートを演奏してしまうもの!)でジャズ・メドレーを披露していだきます。ラストには、お二人による「ワンマン・オーケストラ × 生ピアノ」をお届けします。司会進行は音楽評論家の中川ヨウ氏と、本学文学部の粂川麻里生教授。油井正一氏の仕事を振り返りつつ、「拡張するジャズ」の行方が聴こえる一夜を、どうぞご期待ください。



神保 彰 Jimbo, Akira

1980年、「カシオペア」でプロ・デビューして以来、四半世紀の長きにわたって常に音楽シーンの最先端を走り続けるトップ・ドラマー。ミディー・ドラム・トリガー・システムを駆使した、ワンマン・オーケストラとでもいうべき独自の演奏スタイルを編み出す。2007年、ニューズウィーク誌の特集「世界が尊敬する日本人 100人」に選出される。2011年、国立音楽大学ジャズ専修客員教授に就任。「熱帯ジャズ楽団」「ピラミッド」等のバンドでの活動に加え、ワンマン・オーケストラ・スタイルのセミナーやパフォーマンスで世界中をツアーし、多忙な日々を送っている。



林 正樹 Hayashi, Masaki

1978年、東京生まれ。5 才よりピアノを始める。1997年、民謡歌手伊藤多喜雄の南米ツアーに参加しプロ活動を開始。現在は自作曲を中心に演奏するソロ・ピアノ、自己のグループ「STEWMAHN」での活動の他、「SalleGaveau」「菊地成孔ペペ・トルメント・アスカラール」をはじめ多種多様なジャンルのバンドに在籍中。自由闊達な精神をもち、独自の情感豊かな音楽を生み出している。2008年「Flight for the 21st /林正樹 ピアノ・ソロ」、2011年「Crossmodal / 林正樹 STEWMAHN」を発表。

モデレーター

中川 **ヨウ** (音楽評論家、慶應義塾大学 大学院 政策・メディア研究科 特任准教授) **粂川 麻里牛** (慶應義塾大学 文学部 教授、アート・センター 副所長)

お申込方法

「受付期間] 2011年12月16日(金)~2012年1月12日(木)

ウェブサイト http://www.art-c.keio.ac.jp/ の申込みフォームよりお申し込みください。受付は先着順です。

% 12月28日~1月5日は一斉休暇のため、受付休止。この期間のお申込みは、1月6日以降、先着順に受付いたします。

[ウェブサイトをご覧になれない方] 件名を「拡張するジャズ申込」とし、[1. お名前 2. お電話番号 3. メールアドレス 4. ご所属 (お名前、お電話番号は必須)] をお書き添えの上、ファックス (03-5427-1620) でお申し込みください。

油井正一アーカイヴについて

慶應義塾大学アート・センターでは、ジャズ評論の草分けである油井正一のジャズ関連資料をご遺族からお預かりし、油井正一アーカイヴとして、保存・活用しています。油井正一がその生涯に集めた夥しい資料や記録は、それ自体が日本の生きたジャズ史を形成すると言っても大袈裟ではないほどに充実したものです。資料は総数約 10,000 点におよび、書籍(図書、雑誌、印刷物)、文字資料(ファイル、原稿、メモ、ノートなど)、時声資料(CD、レコード、カセットテープなど)、映像資料(ビデオなど)を含みます。

油井正一アーカイヴは、週 1日開室、事前予約・利用者登録制です。アーカイヴの利用方法についての詳細は、ウェブサイトをご覧いただくか、アート・センター油井正一アーカイヴ担当(本間友)までお問い合わせください。



[アクセス] JR 田町駅・都営地下鉄三田駅などから徒歩8分

[INFO] 慶應義塾大学アート・センター 〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45 TEL: 03-5427-1621 FAX: 03-5427-1620 ac-jazz@adst.keio.ac.jp http://www.art-c.keio.ac.jp/